

折に触れ 四字熟語

NO. 147 『滄海桑田』 そうかい そうでん

< 意味 > 世の中が大きく変わるたとえ。移り変わりが激しいたとえ。

「滄海な変じて桑田と為る」の略。「桑田滄海」ともいう。

「滄桑之變」「桑海之變」も類義の四字熟語です。

出典：『芸文類聚』八に引く『神仙伝』

表現：滄海桑田を実感する。

語釈：「滄海」は大きな海原。「桑田」は桑畑。青い大海原だったものが桑畑にまでなってしまったという意。

一言：コロナウイルスによる緊急事態宣言で人通りがまばらになった繁華街の様子をテレビで見ていると、一時的とはいえ大きな変化に驚きます。それだけでなく、テレワーク、印なし決済、WEB授業・会議などなど、いま人々がやむなく工夫している「コロナ対応」がコロナが収束した後にも一般化して社会を大きく変えてしまうかも知れない、と識者も指摘しています。私もそんな予感がします。

参考文献：岩波書店「四字熟語辞典」